6年海洋教育推進モデル核学習交流会

大牟田市の海洋教育推進のモデル校である天領小、みなと小、 天の原小の6年生が、大牟田文化会館に集まり、「海」について今 まで学んだことやこれからの取組について発表・交流し合いました。 3校の子ども達は、講師の先生の話を聞いたり、各校の取組を発 表したりしながら、楽しい雰囲気の中で交流を行いました。



大牟田文化会館小ホールに、天領小学校、 みなと小学校、天の原小学校の6年生全 員が集合し、学習交流会がスタート。



初めて出会った3校の6年生が仲良くなるように3校児童の混合グループで楽しくゲームをしてアイスブレイキング。



それぞれの学校の海洋教育の取組についてお互いに発表し合い、グループで取組についての感想を交流し合いました。



東京大学の及川先生から、海洋教育の目的や「海」について学習を進める上でのヒント等についてお話をいただきました。



「世界文化遺産『三池港』と有明海を学ぶ会」の方々から有明海の生き物や環境についてクイズを出してもらいました。



東京大学の川上先生から、交流会の講評 として「海」や「大牟田」について学ぶ 意味についてお話をいただきました。